

平成19年度当初予算の状況

予算編成における財源調整内容

①財源調整前の歳入・歳出総額

	要求額
歳入	23,489,794
歳出	24,474,874
差引	△ 985,080

②財源調整案

調整項目	調整案	備考
特別交付税	0	特交計上 845,871千円（18年度現計予算額 953,647千円）
基金繰入額	985,080	17年度予算(3月補正時点)での財源調整のための基金取り崩しは、435,208千円(決算では0千円) なお、臨時的な収入として、星美台分譲宅地売払収入が <sup>g</sup> 194,170千円あった。 18年度予算(12月補正時点)での財源調整のための基金取り崩しは、481,237千円 なお、現時点での臨時的な収入は、星美台分譲宅地売払収入が <sup>g</sup> 51,862千円、旧西原駐車場敷売払収入が <sup>g</sup> 564,000千円である。
計	985,080	

③積立基金調整の内容

	H17末現在高 (A)	3月補正時点 取崩予定額 (B)	3月補正時点 積立・利子予定額 (C)	H18末残高見込 (A)-(B)+(C)= (D)	H19当初時点 取崩予定額 (E)	H19当初時点 積立・利子予定額 (F)	H19末残高見込 (D)-(E)+(F)= (G)	H20取崩可能額	基金充当可能な範囲
財政調整基金	841,429	0	140,777	982,206	275,000	1,337	708,543	708,543	制限なし(取崩可能額は残高と同額)
市立病院改築基金	115,837	65,842	99	50,094	50,080	75	89	89	建設に係る特殊事情分に対してのみ基金充当可
育英事業基金	75,632	13,450	85	62,267	10,000	94	52,361	10,000	育英資金貸付事業費から毎年の貸付金元利収入を引いた残額を限度に取り崩し可
職員退職手当基金	183,507	0	171	183,678	0	276	183,954	183,954	退職手当の範囲内
炭住改良基金	791,391	150,000	1,105	642,496	150,000	964	493,460	150,000	指定管理運営業務委託料の範囲内としている
公共施設整備基金	157,177	0	137	157,314	100,000	151	57,465	57,465	何らかの公共施設整備に充当 通常、特開事業の市負担部分に充当
公共施設管理基金	203,560	0	186	203,746	100,000	151	103,897	103,897	今までは清掃施設組合の負担金に充当
減債基金	404,390	0	451	404,841	300,000	608	105,449	105,449	公債費の範囲内
計	2,772,923	229,292	143,011	2,686,642	985,080	3,656	1,705,218	1,319,397	